

学校概要

●青森第二養護学校について

本校は、知的障がいのあるこどもや、知的発達のほか言葉や日常生活上の動作、運動の発達、人との接し方等に課題があるなど、学習上又は生活上の困難があるこどもに適切な指導と必要な支援を行っている学校です。

小学部（小学校にあたる）、中学部（中学校にあたる）、高等部普通科（高等学校にあたる）の3学部を設置しています。

●教育目標

児童生徒一人一人の障がいの状態や特性に応じた指導を通して、それぞれの可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加のための生きる力を育む。

●学級数及び在籍数

令和7年度の学級数及び在籍数は、以下の表のとおりです。

	小学部	中学部	高等部	合計
学級数	25学級	12学級	9学級	46学級
在籍数	123名	63名	64名	250名

（令和7年4月1日現在）

本校では、一人一人のこどもの力を最大限に伸ばすために、より学習効果が高まる学習集団を弾力的に編成しています。

交通アクセス

●青森市営バス

◆青森駅前発「昭和大仏」行き乗車

→ 「戸山」バス停下車（所要時間約30分）バス停より徒歩5分

◆青森駅前発「戸山団地」行き、「沢山」行き乗車

→ 「第二養護学校前」バス停下車（所要時間約30分）バス停より徒歩3分

●青い森鉄道

◆小柳駅下車、徒歩25分

学校生活

●主な行事等

		小学部	中学部	高等部
1 学 期	4月	・学年始め休業 ・新任式・入学式 ・1学期始業式		
	5月	・全校参観日 ・PTA 総会		
		・運動会		・産業現場等における実習
	6月	・参観日（低学年） ・宿泊生活学習（5年生）	・宿泊生活学習（2年生） ・神社清掃 ・資源回収	・産業現場等における実習
	7月	・学校見学会 ・青森県特別支援学校総合スポーツ大会 ・音楽鑑賞会「ねぶた囃子」 ・夏季休業		
		・なつまつり		・実習報告会 ・参観日
	8月	・夏季休業		
	9月	・1学期終業式 ・秋季休業		
		・参観日（高学年） ・修学旅行（6年生）		・修学旅行（2年生） ・産業現場等における実習
2 学 期	10月	・2学期始業式		
			・資源回収 ・修学旅行（3年生）	・産業現場等における実習
	11月	・学習発表会	・参観日	・産業現場等における実習 ・技能検定・発表会
		・あおにフェア		
	12月	・音楽鑑賞会 ・冬季休業		
	1月	・冬季休業 ・参観日（各学部）		
				・生徒会役員選挙
	2月	・一日入学		・入学者選抜
	3月	・卒業式・卒業を祝う会 ・修了式・離任式 ・学年末休業		

沿革

昭和 3 6 年	4 月	1 日	県立青森養護学校（現青森県立青森第一養護学校）創設により八甲分校として発足（県立八甲学園内に設置）
昭和 3 8 年	1 2 月	2 9 日	学校独自の建物として体育館建築完了
昭和 4 0 年	4 月	1 日	弘前分校開設事務室設置（弘前工業高校内）
	5 月	1 日	弘前分校開校（弘前市立致遠小学校内）
	7 月	1 日	弘前分校移転（弘前児童相談所内）
	8 月	1 日	弘前分校移転（弘前市立弥生学園内）弥生学園開園による。
昭和 4 1 年	4 月	1 日	県立第二養護学校として独立する。 弘前分校は弥生分校と名称変更し県立第二養護学校の分校となる。 県立養護学校は、第一養護学校となる。 県立第二養護学校報徳分校開設事務室設置（八戸市立小中野小学校内）
	4 月	8 日	県立第二養護学校創立記念式典挙行
	9 月	1 日	うみねこ分校開設（うみねこ学園内－報徳学園改称）
	9 月	1 5 日	弥生分校校舎竣工移転（120.81 m ² ）
	1 1 月	1 日	弥生分校校舎落成記念式典挙行
昭和 4 2 年	1 1 月	1 6 日	森田分校開設事務室設置（県立鱒ヶ沢高校内）
	1 2 月	1 日	森田分校開設（組合立森田学園内）
昭和 4 3 年	4 月	1 日	七戸分校開設事務室設置（県立七戸高校内）
	7 月	1 日	もみの木分校開設（組合立もみの木学園内）
昭和 4 4 年	4 月	1 日	はまゆり分校開設事務室設置（県立田名部高校内）
	6 月	1 日	はまゆり分校開設（組合立はまゆり学園内）
昭和 4 5 年	3 月	3 1 日	本校校舎一部新築
	4 月	1 日	もみじ分校開設事務室設置（県立黒石高校内）
	5 月	1 日	もみじ分校開設（組合立もみじ学園内）
昭和 4 6 年	4 月	1 日	弥生分校は独立し県立第三養護学校となる。森田分校、もみじ分校は第三養護学校の分校となる。 やまばと分校開設事務室設置（県立五戸高校内）
	5 月	1 日	やまばと分校開設（組合立やまばと学園内）
	1 2 月	1 0 日	本校校舎増築
昭和 4 8 年	4 月	1 日	校名変更 青森県立第二養護学校→青森県立青森第二養護学校 うみねこ分校→八戸うみねこ分校 もみの木分校→七戸もみの木分校 はまゆり分校→むつはまゆり分校

			やまばと分校→倉石やまばと分校となる。
昭和 49 年	4 月 1 日	七戸もみの木分校独立	県立七戸養護学校となる。
		本校若草分教室開設	(青森市立若草学園内)
昭和 50 年	4 月 1 日	八戸うみねこ分校独立	県立八戸第二養護学校となる。
昭和 51 年	4 月 1 日	むつはまゆり分校独立	県立むつ養護学校となる。
		倉石やまばと分校独立	県立倉石養護学校となる。
昭和 52 年	3 月 31 日	校歌、校章制定、校旗樹立	
	4 月 1 日	本校小学部へ重複学級設置	
昭和 53 年	4 月 1 日	本校中学部へ重複学級設置	
	5 月 1 日	在宅訪問指導校となる。	
昭和 54 年	4 月 20 日	47 人乗りスクールバス配置される。	
昭和 55 年	3 月	軽量鉄骨にて 3 教室建築	
	4 月 1 日	高等部設置	教室は青森第三養護学校を借用
昭和 56 年	10 月 9 日	新校舎建築のため、青森市戸山字宮崎に校地 26,283 m ² を購入	
	11 月 7 日	校地 3,923 m ² を追加購入	
昭和 58 年	3 月 24 日	新校舎第一期工事完了 (普通教室棟完成)	
昭和 59 年	2 月 27 日	新校舎第二期工事完了 (管理棟、食堂、体育館完成)	
	8 月 20 日	47 人乗りスクールバス 2 台配置される。(計 3 台となる。)	
	8 月 24 日	委託バス 1 台配置 (八甲学園・学校間運行)	
	9 月 10 日	新校舎環境緑化整備完了	
	11 月 18 日	校舎落成記念式典挙行、校訓 (明朗、協力、自立) 制定	祝賀会開催
昭和 61 年	3 月 29 日	屋外養護・訓練設備整備 (平衡感覚訓練用設備)	ブランコ整備
昭和 63 年	4 月 1 日	地域交流学習推進校 (63 年度から 2 年間・県教委指定) となる。	
平成 元年	11 月 24 日	焼却炉移設	
平成 2 年	11 月 17 日	創立三十周年記念式典挙行・祝う会開催	
平成 4 年	1 月 22 日	物置小屋建築 (58.32 m ²)	
平成 5 年	4 月 1 日	青森県立青森高等養護学校 (仮称) 開設準備室設置	
		学校活性化推進事業指定校 (5 年度から 3 年間・県教委指定) となる。	
平成 7 年	4 月 1 日	文部省特殊教育実験学校指定校 (7 年度から 3 年間) となる。	
平成 8 年	3 月 31 日	屋外運動場改修工事完了	
	4 月 1 日	個性輝く学校づくり推進事業指定校となる。	
平成 9 年	4 月 1 日	高等部重複学級認可	
		個性輝く学校づくり推進事業指定校となる。	
	10 月 8 日	文部省特殊教育実験学校公開研究発表会開催	
平成 10 年	4 月 1 日	個性輝く学校づくり推進事業指定校となる。	
平成 11 年	3 月 17 日	増築校舎 (2 階建普通教室 10 教室) 完成	

	4月 1日	文部省交流教育地域推進事業指定校（11年度から2年間）となる。
平成12年	11月18日	創立四十周年記念式典挙行
平成13年	11月1・2日	東北特殊教育研究大会青森大会を会場校・事務局校として開催
平成15年	3月31日	作業棟工事完了、4月より使用開始
	4月 1日	青森第一高等養護学校内に高等部分教室設置（西田沢分教室）
平成19年	3月31日	青森第一高等養護学校内高等部分教室（西田沢分教室）終了
平成20年	8月23・24日	全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会第27回全国研究協議大会を幹事校として開催
平成23年	12月 9日	創立五十周年記念式典挙行
平成28年	10月27・28日	第55回全国特別支援教育研究連盟全国大会青森大会を会場校・事務局校として開催
平成29年	3月29日	増築校舎（2階建普通教室9教室）、物置小屋完成
平成30年	2月21日	校舎転用改修工事完了
令和 3年	10月29日	創立六十周年記念式典挙行
令和 4年	1月21日	普通教室棟大規模改修工事完了
令和 5年	3月24日	物置新築工事完了
	6月 1日	厨房設備設置工事完了
	6月 2日	普通教室棟・食堂棟大規模改修工事完了